

# かっぱの通信

2013年2月17日

vol. 97

発行 北川かっぱの会

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>  
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

よっと春の気配  
感じた号

## 3/2(土) かっぱの会の総会を開催します

要注意外来生物

黄色や黒のしま

赤い紋

尾は短い

首・足に黄色いしま

写真提供:生態工房

## WANTED! アカミミガメの防除に 一緒に取り組みませんか!

北川かっぱの会では、市と協働で北山公園しょうちゃん池で繁殖をはじめている外来生物ミシシippアカミミガメの防除（駆除と放流等の防止）に取り組んでいくことになりました。ミシシippアカミミガメの子どもはミドリガメと呼ばれ、お祭の縁日などで多く販売されていますが、そのカメが河川や湖沼に捨てられ繁殖しています。ミシシippアカミミガメは何でも食べるという食性の幅が広いことが災いし、北川流域の在来生物にも多大な影響を与えていると思われます。ミシシippアカミミガメの駆除は全国的に見てもようやく始まったばかりの段階ですが、試行錯誤しながらでも何とか駆除できればと思います。なお、実施にあたっては、昨年末に当選した損保ジャパンの助成金（20万円）をフルに活用していきます。防除の方法として、

①北山公園内「しょうちゃん池」のアカミミガメ（併せて特定外来生物ウシガエル）の駆除 →市と協働し、5～10月（月1回2日間程度）、池にかゴアミを仕掛けアカミミガメ等を捕獲。実施にあたっては一般市民からのボランティアを募集する。

②オオクチバスやアカミミガメ、オオフサモなどについては定期的（毎月第2土曜日）にモニタリング（目視調査）を行いながら、出現したときには市と連携しながら駆除。

③市民向けの啓発活動の強化

i) 北山公園内「水と緑の掲示板」（春から秋にかけ掲示）や北山わんぱく夏まつり開催時のパネル、ミニセミナーで外来生物の実態や防除の意義を啓発、周知。

ii) 駆除活動の実施時に説明用パネルを設置し防除の意義等について周知。

iii) 「北川ルール」の中で、ペットの放流禁止の項目として記載など、を考えているところです。これらの対策を講じることにより、在来種の個体数が増え、絶滅危惧種の保護などにもつながっていくことを期待しています。北川かっぱの会では、

一緒に防除活動していただける方を広く募集します。

## ●ミシシippアカミミガメの影響-----

ペットとして流通している爬虫類の中で最も多数が輸入、流通している。年により数十万～百万個体近くの幼体がアメリカ合衆国から輸入され、ペットとして安価に販売されている。遺棄や逸走が頻繁に生じているとみられ、たとえ再生産が少なくても、都市近郊の水辺には本亜種が高密度で見られる。在来の淡水性カメ類に比べて産卵数が多く、水質汚濁が進んだ、より悪化した環境への耐性もある。（国立環境研究所HP・侵入生物データベースより）

**ボクらは在来種。そっとしておいてね。**



ニホンイシガメ



クサガメ



ニホンスッポン

写真提供:生態工房

# 総会に向け、活動方針についてご意見を

北川かっぱの会では、3月2日(土)16時より総会を開催し、2012年の活動の総括や2013年の活動方針、決算案、予算案などについて議論します。今年の活動方針は以下の項目です。皆様の参加をお待ちします。

①昨年から議論の「北川ルール」では、「草刈りルール」、善行橋より下流の「落差工の改善策」、コイへのえさやりの問題を中心に検討を行っていき、5月には一応の完成形にしたいと思います。

②**外来生物等の防除**では、北山公園「しょうちゃん池」周辺でのアカミミガメの防除と縄文宅部橋周辺のオオフサモの駆除を重点的に進めたいと思います。実施にあたっては、昨年末に当選した損保ジャパン環境財団の助成金を活用することとします。

③**環境調査**関係では、魚類や水底生物、水質、ゴミなどの調査を継続していくとともに、新たにアカミミガメの駆除活動に併せて北山公園や北川の外来生物調査や「しょうちゃん池」奥の動植物調査にも取り組みたいと思います。

④**北山わんぱく夏まつりやクリーンアップ**について、より参加しやすい、ボランティア参加しやすい形を目指していきます。

⑤アカミミガメ対策やわんぱく夏まつり、クリーンアップ、水と緑の掲示板の編集など、**ボランティア募集の拡大、強化**をしていきます。

⑥**かっぱ通信**は、4月に外来生物特集号を、10月に**100号記念号**を発行したいと思います。また100号記念イベント開催や(会員の)シルバー支援隊の結成を検討していきたいと思います。

⑦**環境学習の支援**では、引き続き小学校土曜講座等のプログラムを支援していくとともに、「八国山・北山公園の生き物観察ガイド」の活用や、オオクチバス、アカミミガメ、オオフサモなど特定外来生物に関係する学習プログラムも実践していきたいと思います。

⑧上記の課題等を解決していくために、引き続き、川端会議(東村山市主催)、狭山三公園管理運営協議会等(西武・狭山丘陵パートナーズ他)に積極的に参加し、提案や意見交換を行っていきたくと思います。また、八国山たいけんの里自然部会や東村山の原風景を守る会、生態工房、柳瀬川流域川づくり懇談会等との連携を継続していきたいと思います。



## ふゆみずたんぼ

普通は冬の田んぼには意図的に水を入れず、土中窒素分の分解を早めるために乾いた状態にしておきます。その一方で、冬にも水をためておく「ふゆみずたんぼ」と呼ばれる田んぼが15年位前から注目され始めました。

ふゆみずたんぼにすると、早春にニホンアカガエルが産卵できることや、イトミミズなど田んぼにも棲むいろいろな生き物が、食う・食われるの関係の中でバランス良く生きながらえることができます。このような環境の中では、例えば、イトミミズは、浅くですが土を耕し、フンは土を肥沃化すると同時に表面を「とろとろ」にして春の雑草の芽が出にくくする・・・稲の害虫を食べる生き物が生息する・・・餌を求めて訪れた鳥のフンが肥料になる・・・等のことを通じて、生き物と共存するにとどまらず、生き物の存在そのものが、無農薬・無肥料・無除草による稲作りに協力してくれます。古くて？新しい考え方ですが、自然農法を目指す人や、自然保護との両面から取り入れる農家も増えているとのことです。

北山公園の学校田んぼは、今は水が無い「乾田」となっていますがお餅を食べて、ふゆみずたんぼの生き物観察もいかがでしょうか？

(チシマザクラ)



【クイズ】、アカトンボの仲間とシオカラトンボ、水のない田んぼでも冬をこせるのはどちら？ (答は5ページ)



この水路にも通年、水が流れることに

遊水池奥)により動植物にとって望ましい環境に近づいてきていました。今回の工事により、北山公園境界の動植物にとってさらに望ましい環境になることが期待されます。

北川かっぱの会が提案している「北川ルール」については、この5月に成果物としてまとめ、「ルール」を流域に掲示するなどの方法により、地域に周知していくこととなりました。今後、コイなどへのエサやりの問題や河道内の草刈りの方法の実際、北川への魚道の設置方法の具体案などを中心に検討していくことになりそうです。

また、当会が提案している、しょうちゃん池でのアカミミガメの防除を市と協働で長期戦覚悟で行っていくことになりました。さらに、公園内の「水と緑の掲示板」で外来生物の現状や一般市民が撮影した動植物の写真を展示する方向となりました。その他、北山公園の環境保全策(水溜まりや流水環境の整備、アカミミガメ駆除など)の実施に伴い、公園内の魚類や両生類、昆虫、鳥類などの実態について定期的に把握し、その効果について情報発信していくべきだ、という意見が大勢を占めました。(清水)

## 報告 北川のオオフサモの繁殖状況を調査

1月19日(土)、北川のオオフサモの繁殖状況を調査しました。まず、昨年11月に重機を使ってオオフサモの駆除を行った多摩湖町大野鮮魚店付近は効果がテキメンで繁殖は見られませんでした。しかし、その下流、縄文宅部橋までの間に大きな繁殖箇所が2箇所、さらに縄文宅部橋のすぐ下流側でも大きな繁殖箇所が1箇所、さらにその下流側から大堰までの間に中規模のものが数箇所見られました。これらの場所は河床に重機を入れることが困難なことから、春と秋のクリーンアップ開催時に少しづつ鋤等で駆除を進めていくしかない、と参加者の意見が一致しました。

ふたたび繁殖したオオフサモ▶





## 報告南台・富士見小土曜講座 水のふしぎ探検隊 野鳥観察会

1月5日、児童4人と少人数でしたが、その分密度の濃い野鳥観察を北山公園・八国山で楽しみました。スタートから順調に鳥たちの姿を見ることができました。北山公園ではモズやシメ、八国山ではカシラダカ、アオジ、シロハラ、ジョウビタキなど、フィールドスコープでアップにしてゆっくり見ることができました。しかし、最寄りのアメダスデータによると、最高気温 3.8℃というあまりの寒さにみんな震え上がってしまい、昼食は暖かい八国山たいけんの里の中で食べることにしました。その後も館内でバードコールを作ったりして過ごしましたが、帰り際には北山公園でカワセミや東村山の鳥、ハクセキレイをしっかりと見ることができて、参加者みんなが

十分楽しめた1日となりました。  
(ビー永島)

## 東村山市みどりの楽校 野鳥観察会

2月10日、快晴で暖かな中、市報等の公募により過去最高の約40人の参加者（さらにスタッフ10名程）が集まり、北山公園、八国山で野鳥観察を行いました。3班に分かれてそれぞれに講師役2～3人が付きました。今シーズンは首都圏各地で冬鳥の豊作が伝えられていますが、八国山でもこれまでに珍しい鳥が確認されました。この日もここでの観察会で記録のないチョウゲンボウ、キクイタダキ、ヒガラ、クロジ等が現れるなど、確認された鳥は全部で30種超で個体数も多く、参加者みんなが野鳥観察を堪能することができました。 (ビー永島)

キセキレイ(北山公園2013.2.10)



【クイズの答え】 アカトンボの仲間  
アカトンボの仲間は、乾燥に耐える卵で冬をこすが、ヤゴで冬をこす。シオカラトンボは水が無いと生き残れない

# —2013年 3月～4月 活動スケジュール—

かつば総会 3/2(土)

16:00～18:00 廻田公民館

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

3/9、4/13(土) 集合：北山小正門前

かつば定例会

+アカミミガメ対策会議

3/23(土) 11:00～12:00 北山公園

(雨天時は茫々亭)、6月頃までの活動について検討します。

春のうららかウォーキング

3/23 (土) 9:00～10:30

東村山駅西口受付

西武・狭山丘陵パートナーズの主催で開催されます。

北山公園→八国山→雑木の森→多摩湖堤体→東大和公園→狭山公園を回る約10kmのウォークです。

北川かつばの会では北山公園や北川のガイドを行います(9:20-10:30頃)「八国山・北山公園・観察ガイド」も配布します。

## 報告多摩湖緑地の意見交換会(第2回)に参加しました

2月16日(土)、東村山市と東村山の原風景を守る会主催の「せせらぎ

の郷多摩湖緑地第2回ワークショップ」(意見交換会)に参加しました。当日は雑木林の保全に関心のある市民20名ほどの参加がありました。

午前中は現地見学と落葉かきの作業を行い、午後は農工大名譽教授の相場先生のお話でした。

先生からはこの雑木林の植生の様子から、雑木林が放棄

された後、現状の姿になった理由の解説があり、今後の植生管理についてのアドバイスが多々ありました。特に、伐採した樹木をどう利用するのか、利用がなければ管理がされないということを強調されていました。また、人材の育成についての話などや行政についての注文もあるなど、広範囲にわたる貴重なお話を聞くことができました。



原風景を守る会 活動日程 多摩湖町自治会集会所集合

毎月 第1日曜日 9:30～12:00 第3土曜日 13:00～15:00ごろ

3/3(日) ジャガイモの種イモや畑の下準備と落葉掃きなど

3/16(土) ジャガイモの植え付けと落葉掃き、春の準備作業

## 気楽にボランティアしませんか

当会のホームページからメールなどでお知らせください

**3/2(土) 11:00-12:30**

水と緑の掲示板「北山公園・八国山見どころマップ・春編」編集作業(八国山たいけんの里)

**4月末～10月**

しょうちゃん池のアカミミガメ駆除作業(北山公園しょうちゃん池) → 月1回程度、カゴ網を仕掛け、翌日回収する作業。未経験者も大歓迎。

**3/23(土) 8:00～11:00**

春のうららかウォーキングで展示する魚の捕獲や来場者への説明。未経験者も大歓迎。

**3/9、4/13(土) 9:00～11:00**

北川の川そうじ(北山小正門前)

### 北川かっぱの会 会議日程

定例会+アカミミガメ対策会議

3月23日(土) 11:00～12:00

北山公園(雨天時は茫茫亭)

6月頃までの活動について検討します。

### DINING MOGU MOGU 紹介

会員の「シゲ」こと萩原繁郎さんが飲み屋さんを始めました。本誌持参の方は初回ドリンク1杯無料とのこと。

TEL: 042-403-6553

●編集後記

家の庭先の椿の花にウグイス弁をついていた。春近しですね。今号も目一杯でした。(遊星歯車)



## かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 年間3000円

「かっぱ通信」(年5回)をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

上記へ現金書留または

[郵便振替 00120-6-104476]

[りそな銀行東村山支店  
(普) 3605694]



加入者名 北川かっぱの会

\*\*\*\*\*

●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いてあります。

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料390円

『北川流域マップー未来の川へー』

北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

●発行 北川かっぱの会 東村山市野口町 TEL 042-395-7705 渡辺